

## 令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(県分)検証シート【公表用】

事業番号 ・事業名	55	県内国公立大学薬学部設置推進事業	新沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-5-(4)-ウ-②			
				薬剤師の確保と資質向上			
担当部署名	保健医療部衛生業務課	事業実施 (予定)年度	令和 4 ~ 5 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-3-(2)		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤師確保対策に関する最新の知見等の情報収集</li> <li>・行政機関、有識者、大学関係者等からなる検討会の開催</li> <li>・「沖縄県内国公立大学薬学部設置基本方針」の策定</li> <li>・シンポジウム等の開催</li> </ul>						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(令和26年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
予算額・ 執行額 【単位:千円】		R2年度	R2年度(繰越)	R3年度	R3年度(繰越)	R4年度	
	予算 の 状 況	(a)当初予算額					11,255
		(b)予算現額					11,255
		(c)増減額(b-a)					0
		(d)前年度繰越額					
		A. 計(b+d)					11,255
	B. 執行済額	うち交付金充当額					9,004
		C. 次年度繰越額					0
		執行率(%) (B/A)					100.0%
	予算の状況の説明	・執行率は100%であり、計画的に執行できた。					
活動目標 (指 標) 及び 進捗状況	R4活動目標(指標)		進捗状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	県内国公立大学への薬学部設置に向けた基本方針の策定のための検討会の開催		目標			3回	
			実績			3回	
進捗状況説明	計画的に協議会を開催し、目標値を達成した。						
成果目標 (指 標) 及び 達成状況	R4成果目標(指標)		基準値 (R2年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値 (R5年度)
	県内国公立大学への薬学部設置に向けた基本方針の策定		目標			策定	
			実績			策定	
	【R5成果目標】 薬学部設置に向けて支援する県内国公立大学の選定		目標				選定
	達成状況説明	協議会を計画どおり開催し、目標のとおり基本方針を策定できた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	薬学部の設置推進にあたっては、策定した基本方針に基づき、大学の選定を進めていく必要がある。	大学の選定を行うためには、選定委員会を開催し、公募要項の検討やプレゼン審査の実施等が必要である。
今後の取り組み方針		
大学の選定を行うために、選定委員会を開催し、公募要項の検討やプレゼン審査の実施等を行う。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
11,255	11,255	9,004	2,251	0	0	0

  

```

graph LR
    A[沖縄県  
交付対象事業費  
11,255千円] --> B[委託料  
11,255千円]
    B --> C[三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)  
11,255千円]
    C --- D["( 県内国立大学に薬学部の設置推進に係る支援業務 )"]
  
```

資金の流 れ、費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は、企画提案プロポーザルによって選定したため、妥当であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途については、事業報告書等进行检查し、適正である事を確認した。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	